

港湾陸閘にかかる自動閉鎖システムの一部運用開始について

1 目的・経緯

東日本大震災において、水門、陸閘の閉鎖作業に従事した水防団員の方々が被害に遭った状況等を踏まえ、本県では、津波注意報や津波警報等の発表時に現地で人が操作することなく、安全かつ迅速、確実に水門、陸閘を自動で閉鎖するシステムを整備してきました。

今回、港湾陸閘にかかる一部の自動閉鎖施設が完成したことから、運用を開始します。

2 運用開始施設について

運用開始年月日：令和2年6月12日（金）

運用開始地区・施設数：6地区23基

港湾名	地区	エリア	運用施設数	施設区分
気仙沼港	朝日	朝日	2	陸閘
女川港	大石原	女川4	1	陸閘
仙台塩釜港 (塩釜港区)	中の島・貞山通地区	塩釜3	1	陸閘
		塩釜4	5	陸閘
		塩釜5	8	陸閘
	東宮・代ヶ崎浜	七ヶ浜2	1	陸閘
	代ヶ崎浜	七ヶ浜4	1	陸閘
	花渚浜・吉田浜	七ヶ浜5	4	陸閘
	6地区	8エリア	23基	

※エリア：1つの制御局で受け持つ単位区域

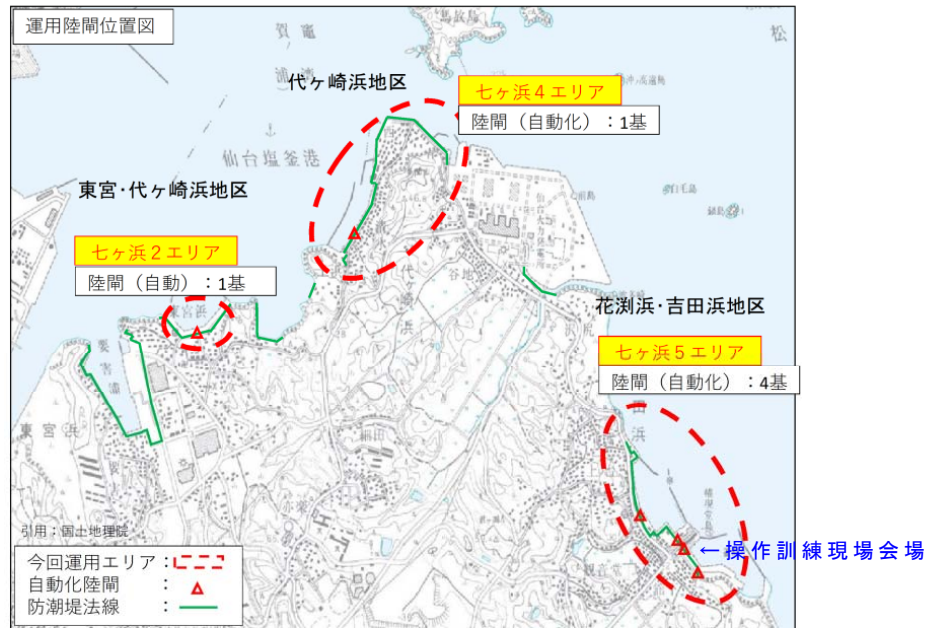
朝日地区（気仙沼市）



大石原地区（女川町）



東宮・代ヶ崎浜地区、代ヶ崎浜地区、花渚浜・吉田浜地区（七ヶ浜町）



中の島・貞山通地区（塩竈市）



3 操作訓練について

日 時：令和2年6月12日（金）午前10時から午前11時まで

会 場：七ヶ浜町 花渚浜地区（七港一陸40）周辺 ※上図参照

内 容：陸間閉鎖確認，避難行動（階段使用），挟まれ防止体験等

※新型コロナウイルス感染症対策のため，参加者の規模を縮小して行います。